

Metal Vision 2030 <絆>

— 北越メタル 2030年長期ビジョン —



2019年10月1日
北越メタル株式会社

来るべき大きな事業環境変化



・人口減少 ・高齢化



・技術革新
・IoT化



・地球環境



・地域社会との
共生・共栄



・ガバナンス
強化への要請

2019年10月1日、北越メタルグループは来るべき大きな事業環境変化に対応し、未来に向けて持続的な成長を確かなものにしていくため、グループ2社を北越メタルに統合し、経営構造改革の実行段階に入りました。

「10年先も、地域の皆様やお客様をはじめとする、
全てのステークホルダーの皆様が必要とされる会社でありたい」

を実現するため、10年後、2030年を俯瞰した北越メタルの目指すべき方針

「Metal Vision 2030<絆>」を策定しました。

Metal Vision 2030 <絆>

私達北越メタルは、

地域社会やお客様、ビジネスパートナー、株主様との絆を大切にします。

会社を集う経営・社員など全ての構成員の絆を強め、

社員全員が成長と挑戦する気持ちを忘れず、全員の行動力、叡智、勇気を結集し、

環境に優しい地域循環型社会の実現

災害に強い国土強靱化の実現

労働人口減少へのソリューションの提供などによる社会貢献を通して、

全てのステークホルダーの皆様にとっての存在価値を創造・強化し、

不連続・不透明な未来(VUCA※な世界)に向けて、持続的な成長を図っていきます。

※VUCAとは、変動性(Volatility)・不確実性(Uncertainty)・複雑性(Complexity)・曖昧性(Ambiguity)の頭文字4つをとり、将来に向かうにつれV → U → C → Aの順で、より見通しにくい世界になっていくことを表している。

北越メタルが2030年に目指す姿

「ものづくり」のその先へ。
エコとソリューションを提供し、
持続可能な社会の実現に貢献します。

- ◆環境に優しい地域循環型社会の実現へ貢献する企業
- ◆災害に強い国土強靱化の実現へ貢献する企業
- ◆労働人口減少へのソリューション提供により貢献する企業

北越メタルが2030年に目指す姿－1

<環境に優しい地域循環型社会の実現へ貢献する企業>

当社グループは、地域を中心に鉄スクラップを
主原料として、電気炉を活用し鉄鋼製品を生産する

「鉄リサイクル」を基幹事業としています。

今後、世界的に天然資源の枯渇が進行すると予測
される中、「都市鉱山」などの言葉に代表される
ように、私達の基幹事業「鉄リサイクル」の使命は
「循環型社会」の実現に向けて、今後ますます重要に
なります。

私達はこのビジネスモデルを基に、地域で発生する
あらゆる産業廃棄物のリサイクルに取り組むことにより

「地域循環型社会」の実現に貢献します。



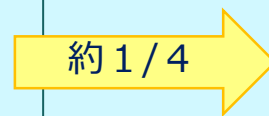
北越メタルが2030年に目指す姿 - 1

<環境に優しい地域循環型社会の実現へ貢献する企業>

電気炉製鋼方式は、高炉方式に比べて、CO₂の排出量が1/4程度となるため、これを活用することにより、「**低炭素社会**」の実現に貢献していきます。

高炉と電炉の温室効果ガス排出量の比較（生産量当り）

	高炉 3社平均	電炉 11社平均
調整後温室効果ガス排出量 (CO ₂ t)	52,756,387	461,540
粗鋼生産量(St)	24,411,922	1,012,089
粗鋼生産量当り 温室効果ガス排出量(CO ₂ t/St)	2.16	0.46



(環境省『温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度 2015』他より作成)

北越メタルが2030年に目指す姿－2

<災害に強い国土強靱化の実現へ貢献する企業>

各地に予測される大地震、大型化する台風や豪雨などの自然災害リスクが現実のものとなる中、
インフラ基盤を強化・再整備し、人々を自然災害から守る必要性が高まっています。

私達は、鉄鋼素材製品に加え、トンネルや擁壁、崖を補強するための特殊ボルト類、各種メッシュ・フープ製品などを生産しています。

お客様やビジネスパートナーと共に、これらの製品群を更に改良・開発することによって、

「**災害に強い国土強靱化の実現**」に貢献します。



北越メタルが2030年に目指す姿 - 2

<災害に強い国土強靱化の実現へ貢献する企業>

日本には建設後50年以上経過し、補修の必要性がある道路・橋梁・トンネルが相当数あり、その割合は今後も高まっていくと予測されています。



	2018年3月	2023年3月	2033年3月
道路橋[約73万橋] (橋長2m以上)	約25%	約39%	約63%
トンネル[約1万1千本]	約20%	約27%	約42%



(国土交通省『国土交通白書 2018年版』、
『インフラメンテナンス』(株)グッドブックス) より)

北越メタルが2030年に目指す姿 - 3

<労働人口減少へのソリューション提供により貢献する企業>

日本は、急速な高齢化と人口減少が進行していくと予測されており、私達の主要顧客である建設・建築会社では、既に鉄筋工などの**現場特殊技能者の不足による工事遅延**が発生し、コストアップにもつながっています。

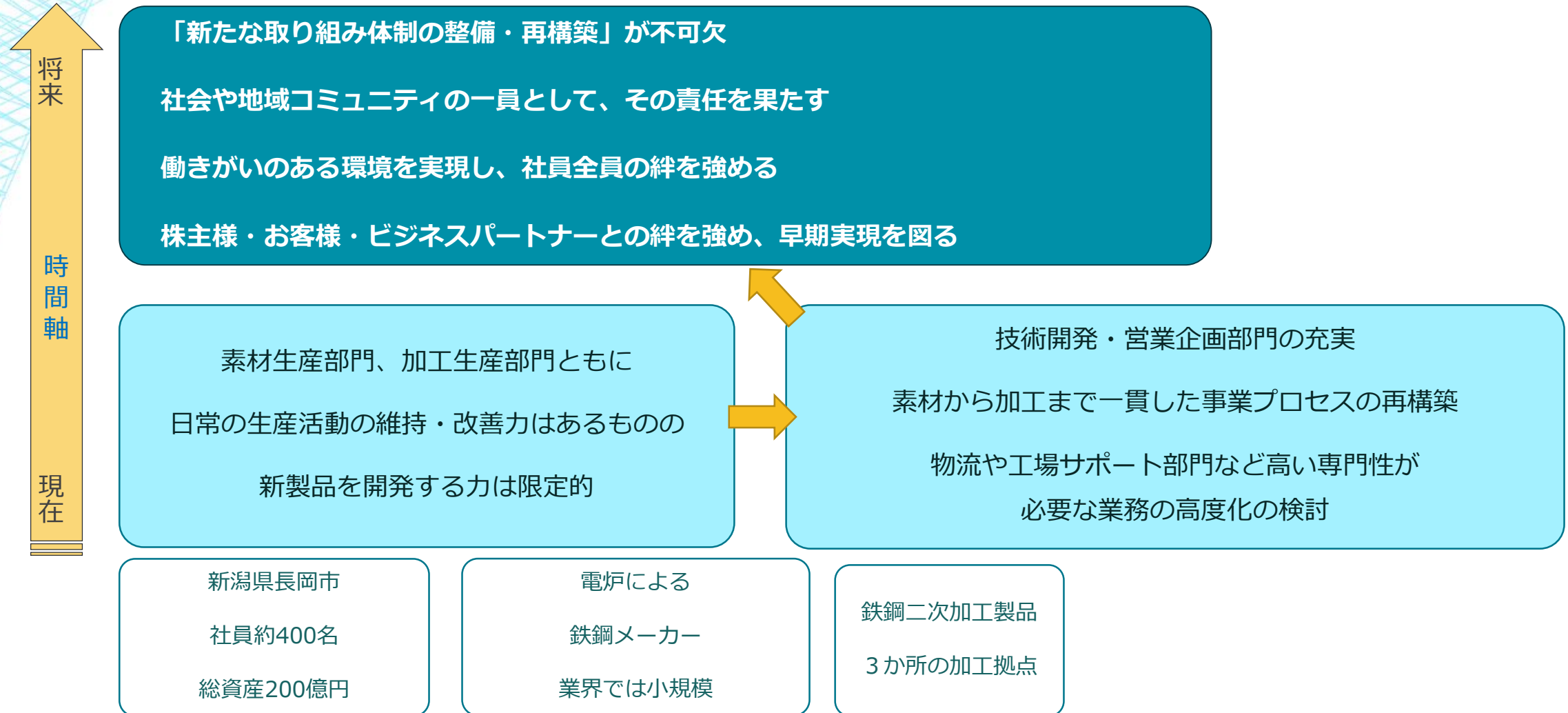
私達は、ファブデッキ、J-Barなど現場作業の効率化に貢献する製品を生産し、お客様にソリューションを提供しています。

お客様やビジネスパートナーと共に、これらの製品群を更に改良・開発することによって、

「労働人口減少へのソリューション提供による貢献」を推進していきます。



Metal Vision 2030<絆> の実現に向けて



Metal Vision 2030<絆> の実現に向けて

- ✓地域との絆
- ✓社員との絆
- ✓ビジネスパートナーとの絆
- ✓株主様との絆

Metal Vision 2030<絆> の実現に向けて – 1

<地域との絆>

環境への配慮や地域との調和を考え、常に誠実に事業運営していきます。

社会や地域コミュニティの一員として共に考え行動し、地域に貢献することで、その責任を果たしていきます。

更に、関係法規と社会規範を遵守し、倫理性の向上を図ります。
また、経営方針や事業運営状況について、今後さらに積極的に開示し、理解を求め、社会や地域と共生することにより、地域社会から様々な形で末長く応援していただける企業を目指します。

「地域社会とともに発展する会社」の関係性を強化していきます。



Metal Vision 2030<絆> の実現に向けて - 2

<社員との絆>

社員の働きがいの向上を図るため、働く人々の**多様性を尊重し**、全ての構成員がそれぞれの能力を十分に発揮でき、生き活きと働ける環境を実現していきます。社員と家族が誇りを持てる会社にしていき、「**会社とともに発展する社員（個人）**」の関係性を強化していきます。

また、会社が社会から必要とされ、持続的な成長を図っていくためには、全ての構成員において、**従来通りの考え方による業務遂行では限界**があります。

会社の構成員全員が成長と挑戦する気持ちを忘れず、各自が自己変革を図ると共に、全員の行動力、叡智、勇気を結集し、**新生北越メタルを創造**していきます。



Metal Vision 2030<絆> の実現に向けて－ 3

<ビジネスパートナーとの絆>

新たな取り組みを推進するためには、

その「**取り組み体制の整備・再構築**」は不可欠です。

社員全員との絆を強化し、スタンドアローンで取り組むべき

課題に対しては、新生北越メタルで解決を目指します。

研究開発などのようなスタンドアローンでは対応しきれない、

時間を要する取り組みに対しては、ビジネスパートナーとの

絆を強め、早期に実現を図っていきます。



Metal Vision 2030<絆> の実現に向けて - 4

<株主様との絆>

関係法規と社会規範を遵守し、倫理性の向上を図ります。

また、経営方針や事業運営状況について、

今後さらに積極的に開示し、理解を求めています。

社会や地域と共生することにより、地域社会からも、

たくさんの株主様になっていただき、

いろいろな形で、

未永く応援していただける企業を目指していきます。



Metal Vision 2030<絆> の実現に向けて - 4

<株主様との絆>

地域の株主様、少数株主様の声にもきちんと耳を傾け、株主様との対話の機会を重視していきます。

コーポレートガバナンスの充実を図り、公正で透明性の高い経営の推進をするとともに、意思決定の迅速化、適切な資源配分、持続的成長のための経営幹部の育成を推進していきます。

また、新たな資本政策を立案し、財務安全性を重視しながらも、抜本的設備投資を実行し、

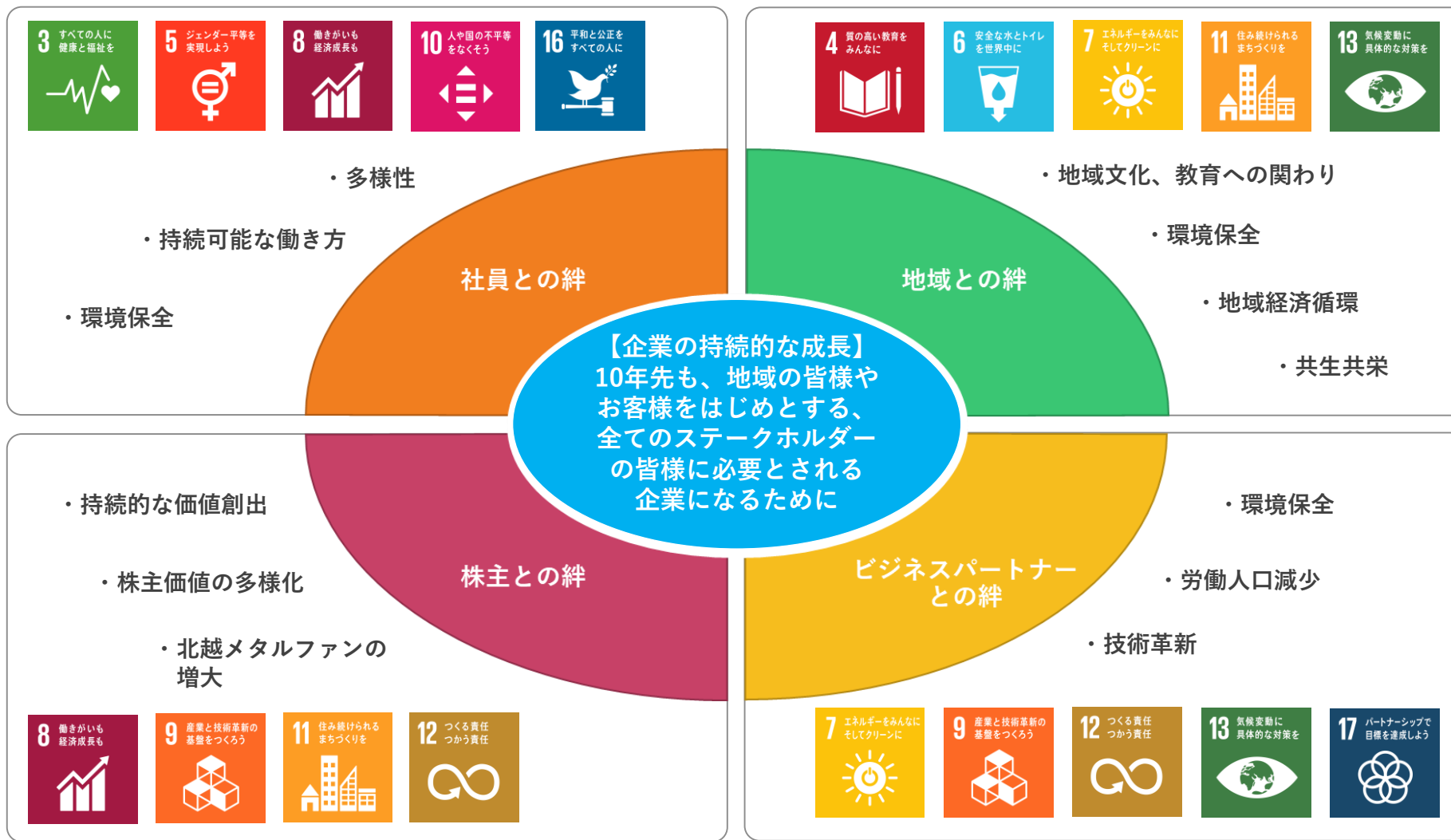
新たな考え方に基づく適切な株主還元を実行していきます。



北越メタルが2030年に目指す姿とSDGsへの貢献



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です



北越メタルが2030年に目指す姿（長期目標指標）

<財務計数的 K P I>

売上高	300億円
経常利益	20億円
ROS(売上高経常利益率)	6.7%

※売上高の内、120億円（40%）は新製品を含む鉄鋼加工品、新事業の拡大などプロダクトミックスの変革による。

<非財務的 K P I>

従業員エンゲージメント	従業員が会社に対し愛着や信頼感を抱き、仕事へのやりがい、働きやすさ、自発的に貢献したいと感じているかを測る指標。この指標の上位レーティングを目指す。
顧客満足度	顧客アンケートによる満足度100% 品質クレーム・ゼロ
安全指標	完全無災害
環境負荷低減	CO ₂ 排出量10%削減
北越メタルファンの増大	株主層の拡大による株主数の倍増（約2,000人）